「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」構成銘柄に選定

ライオン株式会社　　2022年04月05日

ライオン株式会社（代表取締役社長・掬川 正純）は、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。

グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellにより構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI（Transition Pathway Initiative）経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」については、世界最大規模の公的年金運用機関である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）がESGパッシブ運用のベンチマークに採用することを決定しています。

当社グループは、パーパス（存在意義）「より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する（ReDesign）」を経営の起点とし、人々の健康で快適、清潔・衛生的な暮らしに役立つ優良製品・サービスを提供することにより、サステナブルな社会に貢献していくことが使命であると認識しております。

人々の価値観の変化や企業に求められる社会的な役割を的確に捉え、お客様満足を最優先とする製品開発、サービスの提供に取り組むとともに、環境保全活動の推進やコーポレート・ガバナンス体制の充実を図り、株主、お客様、お取引先、地域・社会、従業員等のすべてのステークホルダーからの期待に応えられる信頼性の高い企業として、企業価値の一層の向上に努めてまいります。

FTSE Russell（FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標）はここにライオン株式会社が第三者調査の結果、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

【関連情報】

・ FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan

・ ライオンHP サステナビリティ

https://www.lion.co.jp/ja/sustainability/